

市営魚菜小売市場改修等工事の再開について

解体工事の過程で判明した柱と天井の劣化箇所について、補修方法の検討のため一時休止していた工事を再開することについて報告するもの。

1 補修の方針について

補修設計を委託し検討した結果、補修工事による強度の確保が可能であり、かつ、この補修に係る概算工事費が5千万円程度となり、予算の範囲内での改修が可能と見込まれた。

このことから、劣化箇所を補修のうえ改修工事を再開することとする。

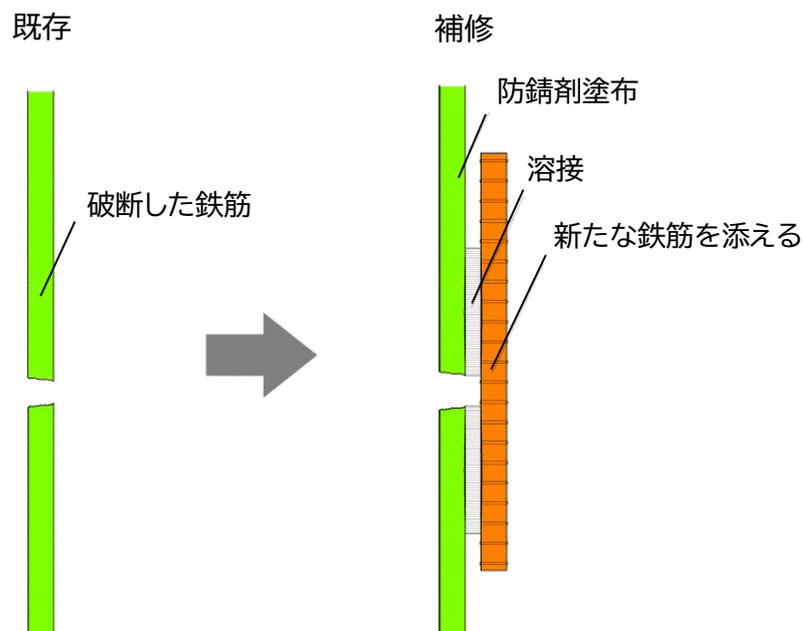
なお、現状の現場に対し、地震への備え等の補修に早急に取り掛かるべきとの指摘があったことから、柱の補修を始めとした工事を年内に再開するもの。

2 補修方法について

柱については、既存の鉄筋への負担や必要な工期を総合的に勘案し、既存の鉄筋を別の鉄筋で溶接して補強したうえでコンクリートを流し込み、柱を復旧させる。

天井については、鉄筋が露出しないよう適正なコンクリート厚さ（かぶり厚さ）を確保するための補修を行う。

柱補修の参考イメージ(溶接継手工法)



3 今後のスケジュールについて

補修工事完了までは3か月程度を見込んでおり、補修工事後は当初予定していた改修工事に再着手する。最終的な改修工事は、半年程度ずれ込む見込みである。